

光明寺だより

第89号

令和4年1月発行

眞言宗 光明寺

宇都宮市野沢町342

TEL 665-0545

FAX 665-5422

眞言宗の教え (No.4)

金剛合掌

〱 眞言宗の合掌 〱

皆さんは、一日の暮らしの中でどれくらい手を合わせていますか？

朝起きて、仏壇に線香をあげるとき。いのちに感謝し「いただきます」をするとき。ありがたいと思ったとき。申し訳ないと思ったときなどは、自然と必ず手を合わせることと思います。

そもそも合掌はインドで古くから行われていた敬意を示す挨拶の一つです。現

在のインド人の大半はヒンドゥー教徒ですが、手を合わせて「ナマステ」と言つて挨拶します。アジアのタイなどに代表される仏教国では合掌が挨拶として日常的になされています。

日本においても、挨拶の際に合掌をする人はごくまれですが、冒頭で述べたように日常生活にとけこんでいることは確かです。

眞言宗の合掌には「金剛合掌」(図1)という形があります。両手の指を互い違いに組み合わせ、右手の親指が最もご自身に近いようにする合掌の仕方です。右手は仏さま、左手は自分自身、

両手をしっかりと組み合わせることににより、仏さまをより身近に感じ、仏さまと深くご縁を結ぶことができます。また仏さまの心を感じることににより、自己中心的な考えに陥らない、そのような意味もあるそうです。初詣や仏壇、墓参で手を合わせるとき、自我にとらわれてしまつ

た時ぜひ実践してみてください。仏さまのお力をよりいただけますよ。

昨年放送のNHK朝の連続テレビ小説「おかえり、モネ」では、主人公モネの幼馴染である寺の跡継ぎのミツオが、度々金剛合掌をしておりました。合掌の形に注目してみるのも面白いですね。



(図1)

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。今年こそはコロナも収まり、普段の生活が戻り、恒例の行事ができることを願っております。

令和四年(壬寅年)。昭

みずのえんら

和から九十七年、平成から三十四年。【寅年】は芽を出したものが「成長していく(見えてくる)」年や、これから成長する物事の「象徴が生まれる(始まる)」年だと言われています。多くの人の夢が育

ち、何か新しいことが始まる一年になればと願います。

さて、皆様にお配りした「智山御寶曆」で私の今年の運勢(辰年生まれ)を確認したところ、「一代の運氣」に「晩年はよし」とありました。その部分は何故か心に残り穏やかな気持ちとなりました。



【智山御寶曆】

「智山御寶曆」には各生まれ年の運勢が書かれていますので、皆様も是非ご一読ください。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



住職記



本年も宜しくお願い申し上げます
(宇都宮仏教会、涅槃会)



お寺から



昨年の、施餓鬼・大般若

昨年、一昨年、コロナ禍により、行事の縮小や中止が相次ぎ、
当山も施餓鬼、大般若は縮小して行いました。

本年の当山行事については、通常通り行う予定です。

施餓鬼 8月5日(金) 午前10時。

大般若 11月8日(火) 午前10時イベントも行う予定です。

皆様にお会いできるのが楽しみです。

巡礼についても、秋頃坂東霊場第1回を行う予定です。

皆様のご参加、お待ちしております。





戦災法要

川施餓鬼

宇都宮仏教会の会長職を受けて3年目に入りました。
恒例の行事も、涅槃会、花祭り、戦災法要、川施餓鬼は
何とか行うことができましたが、仏教文化講演会は、
会場の厳しいコロナ対策の制限で断念しました。
今年は例年通り行う予定で、残りの1年を全うしたいと思います。



副住職が住職をしているお寺、金蔵院（茂木町）の
前住職寺庭が昨年11月17日に亡くなり、
11月22日通夜、23日葬儀を執り行いました。



当山玄関・庫裡改修、地鎮祭



住職記

- ◎ 御詠歌指導は十月より月一回で再開しました。検定も実施予定で進めております。
- ◎ 今年（令和五年）の夏号で光明寺だよりも九十号になります。記念に特別企画をしたいと思っております。
- ◎ 二〇二五年（令和五年）は弘法大師ご誕生一二五〇年の記念すべき年です。総本山智積院、別院真福寺で様々な催しが行われます。檀信徒の皆様には逐次ご案内いたします。

編集後記